

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年8月28日(2014.8.28)

【公開番号】特開2014-93772(P2014-93772A)

【公開日】平成26年5月19日(2014.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2014-026

【出願番号】特願2013-206173(P2013-206173)

【国際特許分類】

H 04 L 12/46 (2006.01)

G 06 F 21/31 (2013.01)

H 04 L 12/70 (2013.01)

【F I】

H 04 L 12/46 A

G 06 F 21/20 1 3 1 A

H 04 L 12/70 B

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月14日(2014.7.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

IPアドレスを割り当てるための方法であって、

事前設定期間の間隔で認証要求メッセージをクライアントに送信するステップであって、前記認証要求メッセージはユーザの認証情報を再送するように前記クライアントに指示するために使用されるステップと、

前記クライアントが送信した応答メッセージを受信するステップであって、前記応答メッセージは前記ユーザの認証情報を保持するステップと、

前記応答メッセージに従って認証メッセージをサーバに送信するステップであって、前記認証メッセージは前記ユーザの前記認証情報を保持するステップと、

前記サーバが送信した認証応答メッセージを受信するステップであって、前記認証応答メッセージは前記サーバが前記ユーザに対して認証した認証ドメインに関する情報を保持するステップであって、前記認証ドメインは前記ユーザがアクセスできるデータベースを備えるステップと、

前記認証応答メッセージに従って、前記ユーザの前記認証ドメインが変更されたかどうかを判定するステップと、

前記ユーザの前記認証ドメインが変更された場合には、前記認証応答メッセージに従って認証ドメイン変更メッセージを前記クライアントに送信するステップであって、前記認証ドメイン変更メッセージは、前記クライアントが前記認証ドメイン変更メッセージに従って新たなIPアドレスを取得できるようにするために使用されるステップと、

を含む、方法。

【請求項2】

前記認証ドメイン変更メッセージは、前記IPアドレスを取得するように前記クライアントに指示する識別子を保持するか、または、前記クライアントに割り当てたIPアドレス識別子を保持する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

ユーザ認証が成功したと前記認証応答メッセージが示すとき、前記認証ドメイン変更メッセージはLANベースの拡張認証プロトコルのEAPOL成功メッセージであり、前記識別子はTLV(type-length-value)形式のオプション識別子である、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

ユーザ認証が失敗したと前記認証応答メッセージが示すとき、前記認証ドメイン変更メッセージはLANベースの拡張認証プロトコルのEAPOL失敗メッセージであり、前記識別子はTLV(type-length-value)形式のオプション識別子である、請求項2に記載の方法。

【請求項5】

前記事前設定期間は前記サーバにより認証された再認証時間間に従って予め構成される、請求項1乃至4の何れか1項に記載の方法。

【請求項6】

IPアドレスを取得するための方法であって、

事前設定期間の間隔で、スイッチが送信した認証要求メッセージを受信するステップであって、前記認証要求メッセージはユーザの認証情報を再送するようにクライアントに指示するために使用されるステップと、

応答メッセージを前記スイッチに送信するステップであって、前記応答メッセージは前記ユーザの認証情報を保持するステップと、

前記ユーザの認証ドメインが変更された場合は、前記スイッチが送信した認証ドメイン変更メッセージを受信するステップであって、前記認証ドメイン変更メッセージは、サーバが送信した認証応答メッセージに従って前記スイッチにより生成されるステップであって、前記認証ドメインは前記ユーザがアクセスできるデータベースを備えるステップと、

前記認証ドメイン変更メッセージに従って新たなIPアドレスを取得するステップと、を含む、方法。

【請求項7】

前記認証ドメイン変更メッセージが前記新たなIPアドレスを取得するように前記クライアントに指示する識別子を保持する場合には、前記認証ドメイン変更メッセージに従って前記新たなIPアドレスを取得するステップは、前記識別子に従ってDHCPプロセスを確立して前記新たなIPアドレスを取得するステップを含む、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

前記認証ドメイン変更メッセージが前記クライアントに割り当てたIPアドレス識別子を保持する場合には、前記認証ドメイン変更メッセージに従って前記新たなIPアドレスを取得するステップは、前記クライアントに割り当てた前記IPアドレス識別子から前記新たなIPアドレスを取得するステップである、請求項6に記載の方法。

【請求項9】

IPアドレスを割り当てるための装置であって、

事前設定期間の間隔で認証要求メッセージをクライアントに送信するように構成された第1の送信ユニットであって、前記認証要求メッセージはユーザの認証情報を再送するように前記クライアントに指示するために使用される第1の送信ユニットと、

前記クライアントが送信した応答メッセージを受信するように構成された第1の受信ユニットであって、前記応答メッセージは前記ユーザの認証情報を保持する第1の受信ユニットと、

前記応答メッセージに従って認証メッセージをサーバに送信するように構成された第2の送信ユニットであって、前記認証メッセージは前記ユーザの前記認証情報を保持する第2の送信ユニットと、

前記サーバが送信した認証応答メッセージを受信するように構成された第2の受信ユニットであって、前記認証応答メッセージは前記サーバが前記ユーザに対して認証した認証ドメインに関する情報を保持する第2の受信ユニットであって、前記認証ドメインは前記ユーザがアクセスできるデータベースを備える第2の受信ユニットと、

前記認証応答メッセージに従って、前記ユーザの前記認証ドメインが変更されたかどうかを判定するように構成された判定ユニットと、を備え、

前記第1の送信ユニットはさらに、前記ユーザの前記認証ドメインが変更された場合には、前記認証応答メッセージに従って認証ドメイン変更メッセージを前記クライアントに送信するように構成され、前記認証ドメイン変更メッセージは、前記クライアントが前記認証ドメイン変更メッセージに従って新たなIPアドレスを取得できるようにするために使用される、

装置。

【請求項10】

前記認証ドメイン変更メッセージは、前記新たなIPアドレスを取得するようにクライアントに指示する識別子を保持するか、または、クライアントに割り当てたIPアドレス識別子を保持する、請求項9に記載の装置。

【請求項11】

前記事前設定期間を前記サーバにより認証された再認証時間間隔に従って予め構成するように構成された構成ユニットをさらに備える、請求項9または10に記載の装置。

【請求項12】

IPアドレスを取得するための装置であって、

事前設定期間の間隔で、スイッチが送信した認証要求メッセージを受信するように構成された受信ユニットであって、前記認証要求メッセージはユーザの認証情報を再送するようにクライアントに指示するために使用され、さらに、前記受信ユニットは、前記ユーザの認証ドメインが変更された場合は、前記スイッチが送信した認証ドメイン変更メッセージを受信するように構成され、前記認証ドメイン変更メッセージは、サーバが送信した認証応答メッセージに従って前記スイッチにより生成され、前記認証ドメインは前記ユーザがアクセスできるデータベースを備える、受信ユニットと、

応答メッセージを前記スイッチに送信するように構成された送信ユニットであって、前記応答メッセージは前記ユーザの認証情報を保持する送信ユニットと、

前記認証ドメイン変更メッセージに従って新たなIPアドレスを取得するように構成された取得ユニットと、

を備える、装置。

【請求項13】

前記認証ドメイン変更メッセージが前記新たなIPアドレスを取得するようにクライアントに指示する識別子を保持する場合に、前記取得ユニットは、具体的に、前記識別子に従ってDHCPプロセスを確立して前記新たなIPアドレスを取得するように構成される、請求項12に記載の装置。

【請求項14】

前記認証ドメイン変更メッセージが前記クライアントに割り当てたIPアドレス識別子を保持する場合には、前記取得ユニットは、具体的に、前記クライアントに割り当てたIPアドレス識別子から前記新たなIPアドレスを取得するように構成される、請求項12に記載の装置。